

オリンピックよりも命を守る政策を 予算は医療の充実、自肃の補償、生活困窮者への支援へ

あけましておめでとうございます。
早く中止を決めた方がいいと思う
んですね。

大会期間中に5,000人の医
療従事者をボランティアで集める
なんてできないでしょ。

だから、
オリンピックのお金は命を守る
のために使いましょうよ。

充てること、自肃による損失をしっかり補償すること、生活困窮者への支援を行うことが必要です。ケアする都政への転換が待ったなしています。

感染爆発と医療危機が迫っています。マスクをして、手洗いをして、外食も帰省もしないで、病院と自宅だけを往復していても感染してしまうかもしれません。感染してシフトに穴をあけたら、家族や患者に感染させたら。そう思うと、私たちのストレスはピークです。看護師をはじめとした医療従事者の増員、院内感染防止のために大部屋を少ない患者数で運用する、病院職員への定期的なPCR検査の実施、職員にボーナスも払えなくなった民間医療機関の支援など、やるべきことは沢山あったのに何をしてこなかった小池知事が、菅首相に緊急事態宣言の発令を要請しました。今回リーダーシップを発揮した感の小池都知事は緊急事態宣言を要請しながら、都立・公社病院の22年度の独法化を進めています。感染爆発への対応は独立採算を強制される地方独法化で対応可能だと考えているわけです。小池都知事や菅首相の現実感のなさは新型コロナウイルスよりも恐ろしいと思います。東京オリンピックは中止して、その予算を医療の充実に

女性部イベント

女性部恒例『味噌づくり』ですが、今年は受注生産方式での実施となりました。

【価格表】

- ・材料費 1kgあたり720円
- ※別途委託料（1kgあたり100円）が発生いたします。
- ・容器（タッパー）5kg用:3250円 10kg用:4900円

申込方法:申込書をご記入の上、代金を添えて分会または女性部常任委員へお渡しください。

〆切:1月14日(木)

※ご不明な点は書記局へお問い合わせください。



そんなのあり！？年末年始に割増なし



「医療従事者への感謝を忘れず」と言っている小池都知事。公社荏原病院では、年末年始の割増賃金を支払わず、代休処理をしています。年末年始に働く職員にあまりに冷たい仕打ちです。年末年始はきちんと割増賃金を払ってください。このままでは、働く職員がいなくなってしまいます。

発行 都庁職病院支部

〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 第二庁舎32階 直通03-3349-1711 FAX03-3349-1713
E-mail:mail@t-byoinsibu.jp URL http://www.t-byoinsibu.jp

@Byoinsibu_Toco 都立病院のお役立ち情報を発信しています
あなたの職場の健康度は？いますぐチェック →



LINE@
都庁職病院支部

職場の悩み相談に乘ります
LINE@アプリの登録が必要です



都立病院で働くしぶ子さんが
つぶやいています。
共感することもあるはず！

#看護師のしぶ子さんで検索